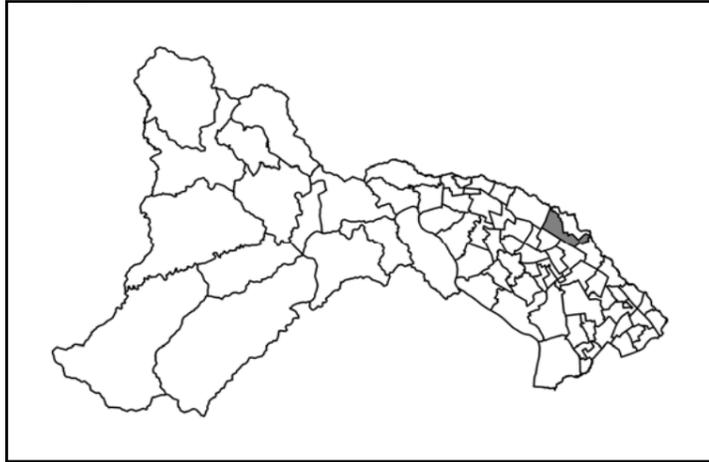


○地区を構成する町丁

【中央区】淵野辺1丁目～5丁目、淵野辺本町3丁目～5丁目、矢部新町

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

大野北(上矢部住宅, 上矢部団地, 淵野辺一丁目, 宝来町自治会法人, 淵野辺銀盛会, 湯元町, みどり町, 栄町自治会法人, 幸町, 東町自治会団地法人, 自治会法人山王, クリオ淵野辺六番館, 中淵)

○地区概況

大部分は平坦な地形であるが、東部の境川に近い部分は地盤が低くなっている。地区の南西端はJR横浜線に沿っており、矢部駅と淵野辺駅がある。主要な道路として東部に県道57号相模原大蔵町線が通っており、また県道57号相模原大蔵町線から淵野辺駅への進入路として県道507号相武台相模原線がある。淵野辺駅前には商店街と建物が密集している。西部は在日米陸軍相模総合補給廠となっている。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)	
	区分	棟数		
建物	木造(昭和55年以前)	567棟		
	木造(昭和56年以降)	883棟		
	非木造(昭和55年以前)	194棟		
	非木造(昭和56年以降)	563棟		
	合計	2,207棟		
人口	区分		人口(人)	
	区分	人口		
	0～4歳	672人		
	5～64歳	11,358人		
	65歳以上	2,609人		
合計	14,639人			

○所見

- 隣接する地区に2ヶ所の広域避難場所があり、いずれも避難距離が短く使いやすい。
- 矢部駅、淵野辺駅付近では、通勤時等に不特定多数の人が多い。
- 富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	青少年学習センター
警察署	淵野辺駅北口交番
消防署	淵野辺分署
消防団詰所	淵野辺
病院等	淵野辺総合病院, 相模野病院
主な災害時要援護者施設	地域活動支援センターカミング, まごころの家*淵野辺, 社会福祉法人 さがみ愛育会, レストヴィラ淵野辺
幼稚園、保育園	淵野辺ひばり幼稚園, 淵野辺保育園, 上矢部保育園, 夜間保育所ドリーム, 淵野辺保育園分園まほろば, YMCAオベリン保育園
学校、大学	桜美林大学(PFC), 淵野辺小学校, 麻布大学附属淵野辺高等学校, 麻布大学
避難所	※淵野辺小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	青山学院・カルピス・国学院大学
防災備蓄倉庫	淵野辺水防防災倉庫, 淵野辺小学校
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	129棟	5.9%	30棟	1.4%	10棟	0.5%
建物焼失	9棟	0.4%	1棟	0.0%	0棟	0.0%
死者	8人	0.1%	2人	0.0%	1人	0.0%
閉込者	64人	0.4%	18人	0.1%	7人	0.0%
重傷者	11人	0.1%	3人	0.0%	1人	0.0%
軽傷者	60人	0.4%	30人	0.2%	17人	0.1%
避難所避難者(当日)	476人	3.3%	159人	1.1%	71人	0.5%
避難所避難者(1週間後)	1,423人	9.7%	863人	5.9%	558人	3.8%

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

平成 3年 9月19日 床下浸水3戸、床上浸水2戸  
 平成12年 9月16日 床下浸水3戸  
 平成13年 9月13日 床下浸水1戸  
 平成14年 床下浸水1戸  
 平成19年 9月 6日 床下浸水1戸

